



出場選手(監督)紹介

- 1 野村浩貴監督(相撲)
- 2 本田豪太郎選手(相撲)
- 3 倉岡優太選手(相撲)
- 4 伊藤博英選手(相撲)
- 5 坂田俊輔選手(相撲)
- 6 野田真一郎監督
(ウエイトリフティング)
- 7 村上裕一監督(セーリング)
- 8 光永雅翔選手(セーリング)
- 9 藤井琢巳選手(セーリング)
- 10 兼瀬心貴選手(バスケットボール)
- 11 内山穂乃佳選手(ハンドボール)
- 12 中川りのあ選手(ハンドボール)
- 13 三浦陽奈選手(ハンドボール)
- 14 高山由衣選手(ハンドボール)
- 15 八木杏歌選手(ハンドボール)
- 16 高田芽生選手(ハンドボール)
- 17 神尾啓太選手(ハンドボール)
- 18 米村昇大選手(ハンドボール)
- 19 山谷以心選手(ハンドボール)
- 20 杉野龍騎選手(ハンドボール)
- 21 坂崎愛華選手(卓球)
- 22 前田鳳樹選手(トライアスロン)

9/25 熊本県の代表 わたSHIGA輝く国スポに22人が出場

9月25日(休)に、わたSHIGA輝く国スポ(旧名称:国民体育大会)の出場者激励会が開催されました。選手を代表して少年男子ハンドボールに出場する杉野龍騎さんが「熊本県代表と市民代表としての誇りを持ち、後悔しないよう優勝目指して頑張ります。」と宣言されました。



第28代高校生平和大使の林田美咲さん(左)

10/14 第28代高校生平和大使が活動を報告

第28代高校生平和大使として活動する済々黌高2年の林田美咲さんが市役所を訪れ、元松市長に国連欧州本部(スイス・ジュネーブ)での活動を報告されました。林さん含む、全国から選ばれた高校生24人は、8月31日～9月5日にスイスを訪問。1年かけて集めた11万1071筆の反核の署名を提出し、国連総会議を傍聴しました。



前田教育長(左)、宇土ライオンズクラブ甲斐丈晴会長(右)

10/10 入学準備祝金給付基金として宇土市教育委員会へ寄附

宇土ライオンズクラブ(甲斐丈晴会長)が宇土市入学準備祝金給付基金に金一封を寄附されました。学資支弁困難な高校生・大学生など向けに給付金を支給し、向学心の高揚を図り社会的に有用な人材を育成することを目的とされています。



- 1 ハンドボール女子競技に出場された選手の皆さん
- 2 アーチェリー競技に出場された選手を代表して市長報告を行われた吉田勝彦監督、野村光治選手、櫻田裕子選手(左から)
- 3 熊本県陸上競技協会功労者表彰 山口泰介さん
- 4 水泳男子に出場された皆さん(上段左から自由形50m 本田英二選手、メドレーリレー25歳未満 奥山祥吾選手、下段左からメドレーリレー25歳未満 平江瑞穂選手、メドレーリレー25歳未満・バタフライ50m 杉本佑太選手、メドレーリレー25歳未満・背泳50m 松本健斗選手)

第80回 熊本県民体育祭熊本市大会

9月13日(出)～9月21日(日)に熊本市を中心に県内各地で開催され、宇土市から23種目353人の選手団が出場し、熱戦が繰り広げられました。その中で、ハンドボール女子(3連覇)、アーチェリー(2連覇)、軟式野球、水泳男子(200mメドレーリレー25歳未満の部、50m背泳、50mバタフライ、50m自由形)で見事に優勝を収めました。男女総合成績は9位(前回9位)でした。

また、9月20日(出)にえがお健康スタジアムにて県民体育祭陸上競技と併せて2025年度熊本陸上競技協会功労者表彰式が行われ、宇土市陸上競技協会から山口泰介さんが表彰されました。



サマーキャンプに参加した宇土市内の小学生

9/6～7 宇土市子ども会連絡協議会サマーキャンプ

宇土市子ども会連絡協議会が、天草市御所浦町でサマーキャンプを実施しました。宇土市内の小学生14人が参加し、御所浦恐竜の島博物館の見学や、化石採集、魚釣りなどを体験しました。さらに、御所浦小学校の児童と交流するなど、2日間で多くの体験活動や交流を行いました。



アーチェリーの全国大会で優勝された櫻田裕子さん(左)

10/10 アーチェリー全国大会2連覇

櫻田裕子さんが市役所を訪れ、元松市長に9月に岩手県で開催された「第46回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権大会」のコンパウンド女子部門で、昨年に続き優勝を果たしたことを報告されました。



株式会社河津測量設計河津憲太郎代表取締役(左)

9/25 企業版ふるさと納税として寄付をいただきました

株式会社河津測量設計様から地方創生に向けた取組として、ご寄付いただきました。いただいた寄付は、「情報発信強化事業」として宇土市のシティブロモーションに活用させていただきます。